

# プロフィール

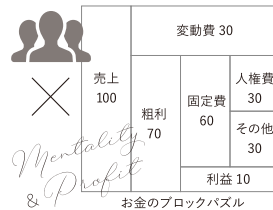
## 高橋陽子

Office il Sole株式会社  
代表取締役／中小企業診断士  
ビジネスメンタルコーチ／研修講師  
SBT1級メンタルコーチ  
キャッシュフローコーチ



職場の温度を2℃上げる

## 人と金の両面から 組織の成長を加速させます



元キャスターによる学びの場づくり  
10年の生放送と5,000人超の取材経験

脳科学に基づいた組織開発  
脳の仕組みを活用した再現性のある手法

利益着眼点教育  
自分の行動と会社の成長を結びつける教育

## ビジネスメンタルで稼ぐ組織をつくる

組織開発すべての  
土台となる

Step0  
個のポテンシャル開花



Step1  
下地づくり

組織が変化していく下地作り、  
それに必要な共通言語を各手  
法を用いてつくっていきます。

Step2  
手法の浸透定着

下地作りで学んだ手法を身に  
付け、組織全体に浸透定着する  
ように反復します。

Step3  
イノベーションを生む組織

定着した変化の土壌を組織横  
断的に使い、イノベーションを  
起こせるようにしていきます。

### ビジネスメンタル強化メソッド

変化が激しく、不確実性が高いと言われている時代。どんなに吟味した決断も、どうなるかなんて誰にもわかりません。以前なら“数打ちゃ当たる”で乗り切っていたものも、人口が減っていく中では対応が難しくなっていくでしょう。今、そしてこれからは組織が成長していくには、現有社員が試行錯誤して、時代にマッチしていかないとはいけません。それにはまず、一人ひとりが持つポテンシャルを開花させることから始まります。一人ひとりが能力を最大限発揮し、そうした人と人との交わりから組織の成長が見えてくる。そんな順番なのです。なぜなら、組織をつくっているのは人だからです。

しかし、人が変わろうとし始めた時、問題が起こります。それが「過去の経験による行動の制限」です。私たち人間は、経験から学び、データベース化して、その後起こった物事に対処します。これは人間の脳が持つ素晴らしいシステムです。一方で、新しいことをしようとした場合には、マイナスに働くことも少なくありません。例え思い込みであっても、過去の経験から判断してしまうので、新しい行動にブレーキがかかります。このような状態で新しい行動をとろうとしても、上手くいきません。変化を良しとしない本能的判断に引っ張られてしまうのです。

判断は脳が行っていますが、実は、脳のブレーキの解き放ち方はすでに解明されています（※）。脳の使い方を学んでから変化に臨むことで、殻を破り、ポテンシャルを開花させることは脳科学の上では可能になっているのです。スポーツでは当たり前になっている、変化成長し、目標を達成するためのメンタルトレーニング。これをビジネスに応用したのが、ビジネスメンタル強化メソッドです。本メソッドを変化成長の土台に据え、組織を形成する一人ひとりのポテンシャル開花から、組織全体の成長に向け連綿とした支援を行っていきます。

(※) ベースになっている知見：SBT（スーパーブレイントレーニング）

## セミナー・研修等 実績

女性創業者セミナー（大分商工会議所）  
経営者及び中途採用職員向け研修、新入職員フォローアップ研修（中小企業家同友会）  
大分信用金庫新入職員研修「お金のプロである前に生活者としてお金を学ぶ」  
伊予銀行 経営者の学びの会登壇「春の職場の風通しを良くする方法」  
食品製造販売業「自社商品を活用したカスタマイズ営業研修」  
建設業「幹部職員対象の組織強化研修」「利益着眼点教育と収益改善コンサルティング」  
フライダル業「モチベーションメイキング研修」「組織力強化研修」「営業力強化研修」  
宿泊業（ホテル）コミュニケーション力強化研修

調剤薬局「お金のブロックパズルによる利益着眼点教育及び行動指針作り」  
社会福祉法人「こども園2施設合同チームビルディング研修」  
保育園「組織力強化長期研修型コンサルティング」  
保育士団体「職場での素敵な関係性づくり研修」  
ビジネス初心者向け「脱ドンブリ経営塾」開講  
アパレル業界「脳の使い方を知って最強プラス思考になる方法（SBTスターター講習）」  
専門コンサルタント業「脳の使い方を知って最強プラス思考になる方法（SBTスターター講習）」  
「SBT（スーパーブレイントレーニング）3級資格講座開講」

## 経歴

Office il Sole株式会社代表取締役。元キャスター・記者として5,000人超の取材や生放送のファシリテーションを経験。退職後、中小企業診断士資格を取得するも本当の意味で経営に役立てる支援のあり方を模索。「人（社員）との関係性構築」を起点とした組織開発に活路を見出し、脳科学の知見と会社の数字への貢献も支援に組み込むことでクライアントからの支持を獲得。効率化がもてはやされる現代にこそ、人が生み出すエネルギーの重要性を再認識し、イノベーションを生む組織開発のための“ステップ0（ゼロ）”を支援。研修やコンサルティングを通して、その普及にあたる。

詳細はこちらから

